

千西一週

高松市西条
上田新聞編集局

編集局長
下谷梓

第58号 発行
2019年8月29日

- 羽田 莉歩
- 奈良本 優
- 中島 唯
- 和房 夕
- 大野 聖
- 上野 友
- 宮下 帆
- 大竹 春
- 内山 楓
- 金井 舜
- 山本 颯

菅平の魅力を探して

令和元年、夏合宿のメッカが今“アツい”



モールを組み、陣地を奪い合う帝京大学の選手（写真手前赤ジャージ）と早稲田大学の選手（写真奥黒ジャージ）練習試合にも関わらず多くの観客が訪れていた。撮影＝奈良本梓

新聞委員を含む「千西一週」編集局は、8月21日（火）・22日（水）に上田市菅平を取材した。今年ラグビーワールドカップが日本で開催される。ラグビーの聖地菅平には、イタリア代表が9月8日（日）～14日（土）まで事前キャンプを行う。今回は、いま注目が集まる菅平の魅力についてスポーツを中心に様々な角度から新聞を作成した。

早稲田対帝京の練習試合を観戦 大学ラグビー

8月21日（火）サニパーク菅平Dグラウンドで早稲田大学と帝京大学の練習試合が行われた。メイングラウンドでも明治大学と慶應義塾大学の練習試合が行われるなど大学ラグビー界屈指の強豪が連日菅平で熱い戦いを繰り広げる。

早稲田大学と帝京大学はともに関東大学対抗戦Aリーグに所属する強豪。帝京大学ラグビー部は前人未到の大学選手権9連覇をなしたとけるなど数多くの偉業を残してきたチーム。一方の早稲田大学も大学選手権15回制覇を誇る名門。春季大会では帝京が早稲田を下

しており、対抗戦、選手権に向けて注目の集まる対戦となった。試合は、前半からFW戦に押し負けず、SO岸岡選手の活躍などで試合を優位に進めた早稲田が後半の帝京の追い上げをなんとか振り切り31対21で勝利。両校は今季1勝1敗と実力は拮抗している。試合を観戦に来た観客に話を聞いて

アジア初 ラグビーW杯、今年日本で開催

伊代表、9月に菅平へ



取材に心えてくれた上田市教育委員会事務局スポーツ推進課の小出茂樹さん

ラグビーのW杯が今年9月20日（金）より日本各地で開催される。今回のW杯の日本開催は、日本の実力とラグビーの普及活動がワールドラグビー（ラグビーの国際競技連盟）に認められた形だ。ワールドラグビーはラグビーというスポーツを世界に広めたいという考えを持っている。しかし、今までラグビーW杯はラグビーが盛ん

であるヨーロッパや南半球でしか開催されてこなかった。そこで前回大会で躍進を果たした日本に白羽の矢が立った。日本はアジア地域内で一番強く、ミャンマーやカンボジアなどのラグビーがあまり盛んではない地域、または内戦状態の地域などにも日本の協会から多くの人員を派遣し、ラグビーを教えるという普及活動を一生懸命行ったそう。それが評価され、ワールドラグビーに日本がアジア地域のラグビー普及に貢献しているということが認められたため開催国に選ばれた。

W杯が日本で開催されるということでイタリア代表チームが菅平で事前キャンプを張る。イタリア代表は世界ランク13位（日本は9位）。代表の多くの選手が北部出身ということで菅平は普段の練習環境と似ているそう。上田市教育委員会事務局スポーツ推進課の小出茂樹さんは昨年イタリア代表が菅平でキャンプを張った際に「（菅平は）非常に良い環境だ」というふうに言ってくれた。と嬉しそうに話した。

ウエブ・エリス・カップ披露

8月22日（木）に菅平でW杯の優勝トロフィー「ウエブ・エリス・カップ」が披露された。今回の菅平でトロフィー披露が行われたことについて、ラグビーW杯2019組織委員会広報コミュニケーション部長の柳沼博之さんは「このトロフィーはラグビーW杯2019日本大会を日本の方々に広く知ってもらうため、今大会の試合会場になる開催地はもちろん、それ以外にラグビースクールやラグビーが好きな人が多くいるところなどラグビーに縁の深いところを巡っている」と話した。菅平はラグビーの夏合宿の聖地のようなものであり、多くのファンや学生がいるといわれている。巡ってきたのだ。



記念撮影をする（左から）宮下さん、大房さん、上野さん

菅平高原・・・菅平高原は、上田市の北部に位置し、須坂市にまでまたがる高原。標高は1250mから1650m。特徴として、標高の高さから、夏でも涼しい環境であること、地形を利用したスキーやラグビー、陸上競技などのスポーツが盛んであることなどがあげられる。（片山・竹内・大田）

合宿の聖地化 きっかけは法政大学

菅平が現在のように合宿の聖地となったきっかけはおよそ90年前にあった。丸子電鉄のグラウンドが菅平にできたことにより、昭和6年法政大学のラグビー部が菅平を合宿に訪れる。この頃から菅平の環境はトレーニングをするのに適しているということが広まった。そして、グラウンドが足りなくなっ

ナショナルチーム登録は柔軟

ラグビーという競技は、楯形（たてがた）のボールを奪い合い、相手陣のインゴールまで運ぶ、あるいはH型のゴール上部に蹴り入れて得点を競うスポーツである。国籍とは違うナショナルチームに所属することがある。一度ナショナルチームに登録すると別のナショナルチームへと変更を行うことはできない。（舟本・山中）



本校サッカー一部も菅平で合宿を行っていた。サッカー一部の和田直樹コーチは菅平で合宿を行うことのメリットを「いいピッチがたくさんあって旅館のご飯もおいしい。サッカー漬けの毎日を送れる所」と話した。たまにある悪天候が菅平合宿のデメリットであることも伺えた。撮影＝奈良本梓

ため、盆地にある畑を潰してそこをグラウンドに変えた。そう。畑を潰してグラウンドを作ったことよって困ることは無く、むしろそれでも足りない状況が起きていたという。高原の盆地という特性によりグラウンドは増え続け、現在のグラウンドの数は107面に及ぶ。いままでは上記のようなニーズがあったが、これからの少子化の時代に対応するためには受身ではいられない。そこで広報活動を行い、さまざまな人々に菅平を訪れてもらおうというPR活動を行っている。（奈良本）

宣伝部長桑田さん 広報戦略を語る

「コンセプトは「勝ちたいなら菅平」

菅平には秋・春の誘客や観光振興などのいくつかの課題がある。この課題について「勝ちたいなら菅平」をコンセプトにPR活動を始めた。観光協会宣伝部長の桑田雅之さんに



菅平の広報戦略について話してくれた桑田雅之さん(写真右)

菅平の魅力 ～路面店編～



菅平の魅力について話してくれた「ダイヤモンドダスト」の連見明代さん。(写真上) お店の看板メニューのチーズバーガー(写真下)はジュシーなパティと濃厚なチーズが絡み合う絶品。

菅平の魅力はスポーツだけでは足りない。魅力的な路面店も多く存在している。

○ダイヤモンドダスト

ダイヤモンドダストはハンバーガーを中心に提供している飲食店。従業員の連見明代さんは、菅平での売上向上のための工夫について

「魅力的な商品を提供して、お客さんの出会いを楽しみたい」と、笑顔で話してくれた。菅平の魅力は「涼やかな気候で、空気が美味しくて、水も美味しい」と語る。ダイヤモンドダストは夏にお客さんが一番多く、合宿等でラグビー選手が多く訪れる。有名アスリートやオリンピック選手への訪問もあるそうだ。しかし接客について「おもてなしの心が足りない」と連見さんは話す。忙しくなると余裕がなくなってしまうためだというが、「1から皆でお客様をもてなす」という気持ちをみんな意識してほしいと続けた。菅平では選手だけでなく「働く人も合宿状態」と夏の忙しさを教えてくれた。



「接客について「おもてなしの心が足りない」と連見さんは話す。忙しくなると余裕がなくなってしまうためだというが、「1から皆でお客様をもてなす」という気持ちをみんな意識してほしいと続けた。菅平では選手だけでなく「働く人も合宿状態」と夏の忙しさを教えてくれた。

ラグビーの他にも菅平には四季折々の風景や唐沢の滝、根子岳・四阿山の

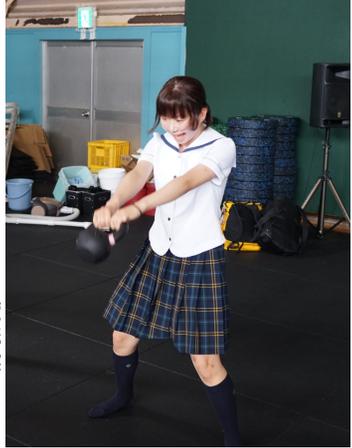
ラグビーの他にも菅平には四季折々の風景や唐沢の滝、根子岳・四阿山の

ラグビーの他にも菅平には四季折々の風景や唐沢の滝、根子岳・四阿山の

ラグビーの他にも菅平には四季折々の風景や唐沢の滝、根子岳・四阿山の

クロスフィット導入

日本でも話題のクロスフィットを先菅平で体験してきた。クロスフィットとは「日常生活で繰り返し行う動作」をベースに、それぞれを万端なくトレーニングすることで、基礎体力アップとともに、生活動作が楽になるのを実感できるトレーニング方法のことだ。



クロスフィットを体験する1年生の田村菜菜さん

実際に自身で経営する菅平高原温泉ホテルでクロスフィットを行って

実際に自身で経営する菅平高原温泉ホテルでクロスフィットを行って

ラグビーの他にも菅平には四季折々の風景や唐沢の滝、根子岳・四阿山の

〇クエモン

クエモンは、沢山のスポーツ用品を売っているスポーツ用品店。売れ筋は、ノースリーブやタンクトップなどだ。男性従業員は田代さんに菅平の魅力を探るべく訪れた。菅平でクエモンがとてつもないと答えてくれた。サニパークをはじめ、各ホテルもそれぞれがブランドを所有している。たまたまお店に居合わせた、ホテル第一館の責任者という女性は「人工芝のグラウンド整備に費用がかかると教えてくれた。田代さんは、菅平が更に盛り上がるために、「プレイヤーの数が増

〇しゃんざ

しゃんざは、豊富なお土産を揃える菅平の土産屋。売りが良いのは、「高原菅平(たかはらかんべい)」というキャラクターのキーホルダー。芸能人も愛用者がいるそうだ。店員さんに菅平の魅力を探るべく訪れた。田代さんに菅平の魅力を探るべく訪れた。菅平でしゃんざがとてつもないと答えてくれた。サニパークをはじめ、各ホテルもそれぞれがブランドを所有している。たまたまお店に居合わせた、ホテル第一館の責任者という女性は「人工芝のグラウンド整備に費用がかかると教えてくれた。田代さんは、菅平が更に盛り上がるために、「プレイヤーの数が増



菅平で人気のお土産「高原菅平」のキーホルダー

しゃんざは、豊富なお土産を揃える菅平の土産屋。売りが良いのは、「高原菅平(たかはらかんべい)」というキャラクターのキーホルダー。芸能人も愛用者がいるそうだ。店員さんに菅平の魅力を探るべく訪れた。田代さんに菅平の魅力を探るべく訪れた。菅平でしゃんざがとてつもないと答えてくれた。サニパークをはじめ、各ホテルもそれぞれがブランドを所有している。たまたまお店に居合わせた、ホテル第一館の責任者という女性は「人工芝のグラウンド整備に費用がかかると教えてくれた。田代さんは、菅平が更に盛り上がるために、「プレイヤーの数が増

しゃんざは、豊富なお土産を揃える菅平の土産屋。売りが良いのは、「高原菅平(たかはらかんべい)」というキャラクターのキーホルダー。芸能人も愛用者がいるそうだ。店員さんに菅平の魅力を探るべく訪れた。田代さんに菅平の魅力を探るべく訪れた。菅平でしゃんざがとてつもないと答えてくれた。サニパークをはじめ、各ホテルもそれぞれがブランドを所有している。たまたまお店に居合わせた、ホテル第一館の責任者という女性は「人工芝のグラウンド整備に費用がかかると教えてくれた。田代さんは、菅平が更に盛り上がるために、「プレイヤーの数が増

しゃんざは、豊富なお土産を揃える菅平の土産屋。売りが良いのは、「高原菅平(たかはらかんべい)」というキャラクターのキーホルダー。芸能人も愛用者がいるそうだ。店員さんに菅平の魅力を探るべく訪れた。田代さんに菅平の魅力を探るべく訪れた。菅平でしゃんざがとてつもないと答えてくれた。サニパークをはじめ、各ホテルもそれぞれがブランドを所有している。たまたまお店に居合わせた、ホテル第一館の責任者という女性は「人工芝のグラウンド整備に費用がかかると教えてくれた。田代さんは、菅平が更に盛り上がるために、「プレイヤーの数が増

菅平の魅力を取材している「水やご飯、空気がおいしい」「涼しい」「練習環境が整っている」「自然が豊か」などの声が多く聞かれた。しかし、悪い点もあるようだ。まずは、日用品を揃えるお店が遠いという点。菅平にはスーパーなどはない。コンビニもセブンイレブンが1店あるのみだ(営業時間は7時～23時)。菅平に住んでいる人は買い物に行く際に「真田まき降る」ということになった。次に観戦環境について。セラーパ

菅平の魅力を取材している「水やご飯、空気がおいしい」「涼しい」「練習環境が整っている」「自然が豊か」などの声が多く聞かれた。しかし、悪い点もあるようだ。まずは、日用品を揃えるお店が遠いという点。菅平にはスーパーなどはない。コンビニもセブンイレブンが1店あるのみだ(営業時間は7時～23時)。菅平に住んでいる人は買い物に行く際に「真田まき降る」ということになった。次に観戦環境について。セラーパ

菅平の魅力を取材している「水やご飯、空気がおいしい」「涼しい」「練習環境が整っている」「自然が豊か」などの声が多く聞かれた。しかし、悪い点もあるようだ。まずは、日用品を揃えるお店が遠いという点。菅平にはスーパーなどはない。コンビニもセブンイレブンが1店あるのみだ(営業時間は7時～23時)。菅平に住んでいる人は買い物に行く際に「真田まき降る」ということになった。次に観戦環境について。セラーパ

菅平の魅力を取材している「水やご飯、空気がおいしい」「涼しい」「練習環境が整っている」「自然が豊か」などの声が多く聞かれた。しかし、悪い点もあるようだ。まずは、日用品を揃えるお店が遠いという点。菅平にはスーパーなどはない。コンビニもセブンイレブンが1店あるのみだ(営業時間は7時～23時)。菅平に住んでいる人は買い物に行く際に「真田まき降る」ということになった。次に観戦環境について。セラーパ



青山学院大ラグビー部への取材の様子

青山学院大ラグビー部へ取材

強豪校が揃う関東大学対抗戦Aリーグに属する青山学院大学のラグビー部に菅平の魅力などについて取材した。3年生の荒井海斗さん、山田雄太さんは菅平の魅力について「涼しく、水がおいしい。グラウンドが良いので足に負担がかからない。練習の質が上がる」と話した。菅平でラグビーをやるのは楽しかったと話した。「クロスフィット菅平」では澄んだ空気とトレーニングのしやすさ他に、タンパク質を効果的に摂取するパレオダイエットメニュー(現代の食生活を出発点とした原始時代に近づけた食事)も充実しているそうだ。菅平はラグビーの練習環境が整っている。自然が豊か

強豪校が揃う関東大学対抗戦Aリーグに属する青山学院大学のラグビー部に菅平の魅力などについて取材した。3年生の荒井海斗さん、山田雄太さんは菅平の魅力について「涼しく、水がおいしい。グラウンドが良いので足に負担がかからない。練習の質が上がる」と話した。菅平でラグビーをやるのは楽しかったと話した。「クロスフィット菅平」では澄んだ空気とトレーニングのしやすさ他に、タンパク質を効果的に摂取するパレオダイエットメニュー(現代の食生活を出発点とした原始時代に近づけた食事)も充実しているそうだ。菅平はラグビーの練習環境が整っている。自然が豊か

強豪校が揃う関東大学対抗戦Aリーグに属する青山学院大学のラグビー部に菅平の魅力などについて取材した。3年生の荒井海斗さん、山田雄太さんは菅平の魅力について「涼しく、水がおいしい。グラウンドが良いので足に負担がかからない。練習の質が上がる」と話した。菅平でラグビーをやるのは楽しかったと話した。「クロスフィット菅平」では澄んだ空気とトレーニングのしやすさ他に、タンパク質を効果的に摂取するパレオダイエットメニュー(現代の食生活を出発点とした原始時代に近づけた食事)も充実しているそうだ。菅平はラグビーの練習環境が整っている。自然が豊か

強豪校が揃う関東大学対抗戦Aリーグに属する青山学院大学のラグビー部に菅平の魅力などについて取材した。3年生の荒井海斗さん、山田雄太さんは菅平の魅力について「涼しく、水がおいしい。グラウンドが良いので足に負担がかからない。練習の質が上がる」と話した。菅平でラグビーをやるのは楽しかったと話した。「クロスフィット菅平」では澄んだ空気とトレーニングのしやすさ他に、タンパク質を効果的に摂取するパレオダイエットメニュー(現代の食生活を出発点とした原始時代に近づけた食事)も充実しているそうだ。菅平はラグビーの練習環境が整っている。自然が豊か

菅平の特産品である高原野菜がブランド化に苦戦している。農家は野菜を出荷する際に農協を通して出荷する場面が多い。その際「菅平産」ではなく「長野県産」という記載になるそうだ。独自の販路を確保することで菅平産として出荷することも可能だが、赤十字のリスクなどが伴う。農家に販売のノウハウがない場合も多い。農協を通して出荷すれば不作の際の保障も受けることが可能となる。

菅平の特産品である高原野菜がブランド化に苦戦している。農家は野菜を出荷する際に農協を通して出荷する場面が多い。その際「菅平産」ではなく「長野県産」という記載になるそうだ。独自の販路を確保することで菅平産として出荷することも可能だが、赤十字のリスクなどが伴う。農家に販売のノウハウがない場合も多い。農協を通して出荷すれば不作の際の保障も受けることが可能となる。